

鳴門体操教室の規則

1) 教育目標

体操の技をみがくと共に心身をきたえ、どんな苦しみにもくじけない強い子を育てる。

2) 練習

- 1、練習開始 10 分前までに入館する。
- 2、練習をはじめる前に準備運動を十分に行ない、けがのないようにする。
- 3、練習中は先生の指示にしたがい、むだ口をいわず真剣に努力する。
- 4、トランポリン、ピットは危険が伴うので必ず許可を得て使用する。
- 5、常に目標をもって取組み、効果のある練習をする。
- 6、遅刻、早退、欠席は必ず先生に届ける。

3) 清潔・整とん

- 1、体育館には土足であがらない。
- 2、持ち物には、はっきりと記名し忘れ物をしない。
- 3、用具や道具のまとめ、かたづけ、手入れをよくし、使用後は必ず元のところに返して整理しておく。
- 4、お互い気持ちよく練習できるよう、清掃は全員が責任をもって行なう。
- 5、自転車はきれいに整とんしておく。

4) 礼儀

- 1、お互いに人格を尊重し、明るい気持ちで応待する。
- 2、先生や来客に対しては正しく礼をし、あいさつのことばをかける。
- 3、友だち同士では、その日はじめて会ったときや、別れるときにあいさつする。
- 4、体育館に出入するときは、必ず心をこめてあいさつする。
- 5、練習中は、種目ごとに器具および相互に感謝のあいさつをする。
- 6、練習と始めと終わりには先生にあいさつをし、指示や注意をうける。

5) ことばづかい

- 1、呼ばれたとき、承知したときは「ハイ」とはっきりした返事をする。
- 2、先生、目上の人と話しをするときは敬語を用い、はきはきと応答する。

6) 友だち

- 1、他の学校の生徒とも仲よくし、よい友だち同士になる。
- 2、お互いに思いやりとあたたかい心をもって接し、どんなときにも絶対に暴力をふるわない。
- 3、友だちの長所を認め、短所をいわない。
- 4、上級生は下級生をいたわり、下級生は上級生を尊敬し親しく交わる。
- 5、友だちの間で金品の貸し借りをしない。

7) 登下館

- 1、登下館の途中での寄り道や買い食いをしない。
- 2、自転車で通う者は、整備（灯火、後部反射器、ブレーキ、ベル、ハンドルなど）を完全にしておく。

- 3、交通法規をよく守り、必ずヘルメットを着用する。
- 4、バスを利用するものは、時刻、行先などをよく確かめて乗る。
- 5、知らない人の車に同乗しない。
- 6、時間的ゆとりをもって行動する。

8) 賞 罰

- 1、全国大会 6 位以内、四国大会 3 位以内、県大会 1 位入賞者、その他顕著な成績をおさめた者を表彰し、生徒の励みとする。
 - 2、無断長欠者、教室の生徒としてふさわしくない行為のあった者、その他教室の統制を著しくみだす者等については退会させることができる。
- 9) 以上のきまりをよく守り、常に努力をわすれず、鳴門体操教室の生徒としての誇りと自覚を持って行動しよう。